

新型コロナウイルスの感染拡大のため完全オンライン開催になります。
感染予防の観点から Zoom での同時配信を行います。
ご希望の方はメールアドレスをお知らせください、後日 URL を送ります。
参加費は 800 円です。E-mail inochi@shonanfujisawa.com

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

憲法フォーラム No.18



**戦争をどう語り継ぐべきか
体験世代無き時代を迎えて**

保阪正康

1939 (昭和14) 年、北海道生まれ。ノンフィクション作家
昭和史研究の第一人者

8月28日 (土) 午後2時～4時

新型コロナ感染症の拡大するなかで、生活の総体にわたる同調圧力にさらされています。
アジア・太平洋戦争下においても、生活の細部にわたる同調圧力、勝利の可能性なき日米開戦の強行、
果てしなき戦争継続などなど、日本国民は全く同様のことを体験しているように思えます。
戦争体験者が姿を消しつつある時代を迎えて、戦争をどのように語り継いでゆくのか？

このことは現在私たちをとりまく危機を
どうとらえ、どうすればその危機を克服
できるのかという課題に直結しています。
保阪正康さんは、盟友半藤一利氏の亡き後、
戦争の時代を史実に基づいて具体的に語る
ことにおいて、まさに余人の追随を許さない
存在といえます。今回の憲法フォーラムは、
昭和史研究の第一人者である保阪さんに、
「戦争をどう語りつぐべきか」というテーマで
お話しいたします。
皆さん、ふるってご参加ください。



書籍の紹介

2017年の終戦の日、昭和史研究の
スペシャリスト3人が集結して話題
を呼んだNHKラジオ番組
「太平洋戦争への道」。
本書は、その貴重な鼎談に、
保阪正康氏の解説と
図版・写真を加えた
「日米開戦80年企画」として
刊行するものです。

主催：あべともこと共に歩む会 / 立憲民主党神奈川県第12区総支部
問合せ先：TEL 0466-52-2680 FAX 0466-52-2681